



月根尾

「月根尾」とは、学校のある地域の古名

「突根尾原」に由来する地名です

【県総体を総括して】

“失敗”とかいて“せいちょう”と読む

主幹教諭 柳樂 淳一

令和6年度の島根県高校総体が終わりました。中間試験が終わってあっという間に迎えた高校総体だったように思いますが、皆さんはどのように感じましたでしょうか。私は4年ほど高校から離れていましたので、高校総体に向けて懸命に練習に励む様子、そして大会での懸命に取り組む姿や応援を久しぶりに目の当たりにして感銘を受けました。また、コロナ禍で声出し禁止という時を経て、こうして熱気に包まれた会場に触れ、改めて高校生の青春の姿に心を打たれました。

私は、卓球のダブルスとシングルス、ハンドボールの松江南との試合の応援に行かせていただきました。3年生の情熱や努力の跡は、後輩や応援に駆け付けた保護者の皆さまに頼もしく映ったことと思います。逆に、保護者の皆さま、顧問の先生方、ベンチや観客席の選手からプレーをしている選手を鼓舞する熱のこもった応援も、大きな力になっているように感じました。すべての部活動を応援に行くことは叶いませんでしたが、どの部活動も“飯南魂”を胸に最後まであきらめず健闘したという報告を伺っています。高校総体に参加された部活動の皆さん、保護者の皆さま、顧問等の先生方、地域の皆さま、本当にお疲れ様でした。

さて、私の座右の銘に『“失敗”とかいて“せいちょう”と読む』があります。このフレーズは、プロ野球で選手及び監督として活躍された野村克也さんが使われている言葉です。トーナメントでは優勝以外必ずどこかで負けてしまいます。負けたことを通して得た経験を次の大会に活かす、あるいは高校総体のような代替わりの節目の大会であれば先輩から後輩へ引き継ぐ、ということが大切であるというように考えています。

私の高校時代の話になりますが、男声合唱部（グリークラブと呼んでいました）に所属していて、毎夏に参加するコンクールがその代の最後の活動になっています。尊敬する先輩方と共に臨んだ2年生のコンクールでは、最善を尽くしたつもりでしたが賞をとることができず、自分たちの想いとは全くかけ離れたものでした。「カラオケのようだった」と記載された講評を見て、先輩方と過ごした最後の演奏がこのような形で終わったことに悲しみの

極みだったことを今でも鮮明に覚えています。私はその時に初めて、今までの部活動に対する自身の甘さに気づき悔やんだと同時に、先輩方の無念を晴らすべく来年は絶対に金賞を受賞するという強い覚悟を持って、学生指揮者として新しい部を率いる決心をしました。賞を取れなかったその時はなかなか現実を受け入れることができありませんでしたが、そのことで、代替わりの自分の部活動の立ち位置や気持ちの整理ができ、同期や後輩、顧問の先生方と意識の共有が図れたようにも思います。その後、紆余曲折はありましたが、結果的に1年後のコンクールでは悲願の金賞を受賞することができました。残念ながら関東ブロックまで進むことはできませんでしたが、部員がみな共通した目標に向かって突き進み、納得できる演奏で締めくくれたことに、感動と達成感に満ちました。そして、先輩、同期、後輩と共に培った強い絆は、今でも大きな財産になっています。

賞を取ることが全てとは思いません。ですが、現在の状況が順調なのか、あるいは修正が必要なのか、目標設定としての指標にはなると思っています。私の高校2年生の夏のコンクールは、賞を取る取らないという点だけで考えれば“失敗”だったのかもしれませんが、少なくともその後の部活動の在り方、演奏観、練習内容などの修正につながったことを考えると“せいちょう”したんだと思います。そのような高校時代の経験は、今の私の人生の礎になっています。

生徒の皆さん、これからも様々な困難の中で懸命な努力をしたにもかかわらず“失敗”を経験することがあると思いますが、それは“せいちょう”の糧となり、次へのステップを築く大切な一歩です。高校総体などの大会やコンクール、発表会等を通しての数多くの経験が、皆さんのこれからの成長と成功に繋がることを心から信じています。

最後になりますが、高校総体に出場した選手の皆さん、素晴らしい挑戦、本当にご苦労様でした。

3年生最後の大会に合わせ、毎年渡しているお守り。今年度は活躍を願う気持ちを月桂樹の冠に込めて渡しました。



第62回島根県高等学校総合体育大会 結果

Bグループ (中小規模校) 参加校数
男子24校・女子24校

男子総合 **3位**
敢闘賞受賞!

冬季に行われた
スキー部の総体
結果も加算され
ています。

バレーボール部 5/30-6/1

【2回戦】
飯南 2 { 25-15 } 0 開星
 { 25-14 }

【3回戦】
飯南 0 { 23-25 } 2 石見智翠館
 { 24-26 }



テニス部 5/30-6/1

【女子団体】

1回戦 飯南 0-3 松江南

【女子シングルス】4名出場

【女子ダブルス】2ペア出場

石飛有結・永間友梨ペア 2回戦進出 **ベスト16**



卓球部 5/30-6/1

【男子学校対抗】

1回戦 飯南 3-0 大社

2回戦 飯南 0-3 松徳学院

【女子学校対抗】

1回戦 飯南 0-3 松江商業

【男子シングルス】6名出場

伊與田 咲陽 3回戦進出

遠藤 夢大 2回戦進出

中原 陸 2回戦進出

【女子シングルス】7名出場

澤田 和奏 3回戦進出

【男子ダブルス】3ペア出場

【女子ダブルス】3ペア出場

ベスト64



剣道部 5/31-6/1

【男子団体】

1回戦 飯南 0-4 平田

【女子団体】

1回戦 飯南 0-3 三刀屋

【男子個人】6名出場

【女子個人】5名出場

松岡 菜々羽 2回戦進出

ハンドボール部 5/31-6/1

【1回戦】飯南 20-15 松江南

【準決勝】飯南 34-33 松江東

【決勝】飯南 20-33 江津

準優勝!



その他 部活動報告

JRC部 5/27

献血について知ろう

来島保健センターで行われた献血に、JRC部の生徒が同行させていただきました。

後援の赤来ライオンズクラブさんにご協力いただき、献血の事前検査をされている医師の方から話を聞かせてもらったり、献血バスで看護師さんから実際の献血の手順をお聞きしながら献血の様子を見せてもらったりしました。とても詳しく教えていただき、質問もさせてもらって理解を深めることができました。貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。



▲ 400ml 献血の重さを体感!



▲ 献血のお礼として卵パックを渡すお手伝いもしました。

吹奏楽部 6/1



ハンドボール部 5/10-12

第75回中国高等学校ハンドボール選手権大会

【1回戦】飯南 14-41 岩国工業 (山口)



**中国大会
出場!!**

野球部 5/24-26

島根県出雲地区高等学校野球大会

【2回戦】飯南 9-1 出雲北陵 (7回コールド)

【準決勝】飯南 3-7 出雲



中部地区吹奏楽祭

飯南町3校合同吹奏楽部 (頓原中学校・赤来中学校・飯南高校) で出演し、「トリプスターマーチ」「い～にゃんのうた」の2曲を合同演奏しました。手拍子や大きな拍手を送っていただき、ありがとうございました!

総合的な探究の時間では、4月23日の「地域を知る」、5月1日～2日の「要約学習」に続き、飯南町を広く浅く知るバスツアーに出かけました。生徒は「頓原地域探検隊」と「赤来地域探検隊」に分かれ出発すると、タブレットとメモを手に、「おもしろそう」「なんでだろう」「なんか気になる」と感じた瞬間を記録していきました。バスの中では、先生やコーディネーターが、道中にある「魅力」や「資源」、「飯南町あるある」を紹介したり、「クイズ」を出題。生徒は、意外と知らない飯南町を知ることができたようです。またどちらのルートも、途中で「街歩き」を実施。頓原地域は頓原連坦地を、赤来地域は赤名連坦地を歩いて回りました。じっくりと観察する生徒の姿が印象的でした。



▲冒険の森とんぼら
◀赤名の町中を散策

生徒は「普段住んでいる町の中にも、まだまだ知らないことがたくさんあり、少し視野を広げて生活してみたいと思った。」「飯南町の魅力が再確認できた。」「正直、飯南町はこんなに魅力的だったんだと思った。これからも、もっと興味を持ち飯南町と共に成長していきたいなと思った。(町外出身生徒)」などと話していました。運転手の飯島さん、藤川さん、ありがとうございました！

7月5日 金

PTA環境整備活動

【時間】18:00～19:30

- 除草作業を中心として1時間半程度行います。
- 少雨決行ですが、雨天や猛暑等で中止になる場合は、スクールメール、ホームページにてお知らせします。
- 予備日7/19(金)

スクールメールの登録がまだの方は登録をよろしくお願いします！



8月1日 木

オープンハイスクール

【時間】9:00～12:10

- 生命地域学 体験学習
- 学校見学・高校生との交流
- 飯南高校卒業生の話
- 部活動見学、寮見学 など



◀コチラのQRコードからお申し込みください。詳しくは飯南高校ホームページをご覧ください。



第2回
オープンハイスクールは
10/12(土)

7月の主な行事予定

- 3日(水) スクールカウンセラー(S C) 来校
(午後: 高橋先生)
- 4日(木) 球技大会(バスケット)
壮行式(野球部)
- 5日(金) P T A環境整備活動
- 10日(水) 放課後家庭学習日

- 11日(木) S C来校(午後: 高橋先生)
- 17日(水) S C来校(午後: 菅先生)
- 19日(金) P T A環境整備活動予備日
- 24日(水) 保護者面談(～30日)
- 26日(金) 終業式
壮行式(吹奏楽部)